

第二学年桜組 生活科学習指導案

指導者 伊藤 将記

単元 とび出せ！町の たんけんたい

指導観

- 本学級の子供たちは、これまでに、家や学校の周りには家や公園といったいろいろな場所があることを知っている。また、通学路で会った人に挨拶をしたり、家族と一緒に地域で買い物をしたりして、自分が生活している地域への関心が高くなってきている。そこで、地域に出掛け、様々な場所を訪問したり、そこで働いている人と関わったりすることができるようになるこの期に本単元を取り上げる。そして、地域の様々な場所や、そこで生活したり働いたりしている人について考え、地域の人々や場所と自分との関わりに気付くことができるようにする。このことは、地域の人々や場所を大切に、それらと積極的に関わろうとする子供を育てる上からも意義深い。
- 本単元に関しては、第1学年単元「あそびばに でかけよう」で、学校の周りには様々な場所があり、そこで生活している人がいることを学習してきている。本単元では、これらの上に立って、自分たちの生活は様々な商店や施設、そこで働いている人々と関わっていることに気付き、地域に親しみをもつことができるようにする。このことは、第3学年社会科単元「わたしたちのまちと市」の学習において、自分たちが住んでいる市について、様々な場所の様子を調べまとめる学習へと発展していく。
- 本単元の指導に当たっては、附属小学校の周辺の商店や施設を訪れ、場所の様子や働いている人の様子を見たり、話を聞いたりして、地域に親しみをもつことができるようにする。特に本時指導に当たっては、まず、導入段階では、お気に入りの場所探検での発見がたくさんあったことを想起して、発見したことを伝えるというめあてについて話し合うことができるようにする。次に、展開段階では、私が見つけた町のすてきを自分が伝えたい方法で紹介して、それぞれの商店ごとに違ったものや人がいて、その人たちが様々な仕事をしていることに気付くことができるようにする。そして、終末段階では、本時学習を振り返り、学校の周りにあるたくさんの素敵なお店や人を地図にまとめたいという願いをもち、次時の活動への思いを膨らませることができるようにする。

目標

- 1 町の商店や施設に実際に行ったりそこで働いている人と接したりして、自分たちが通う附属小学校の周りには様々な商店や施設があり、そこで働いている人々が様々な仕事をしていることに気付くことができるようにする。
- 2 町の様々な商店や施設、そこで働く人について気付いたことを記録した学習者用端末を活用し、絵や言葉、動作で表現したり交流したりして、私たちの町と自分の生活との関わりについて考えることができるようにする。
- 3 自分の思いや願いに基づいて町探検をする場所を決めたりインタビューすることを考えたりして、町の様々な場所や人に意欲的に関わって地域に親しみをもち、地域でのよりよい生活を創造していこうとする態度を育てる。

計画（12時間）

- 1 学校の周りの様子を地図で調べさせ、町探検をしたいという思いや願いをもたせる。————— 1
- 2 町探検をさせ、私たちの町には様々な場所があり、そこで働いている人がいることに気付かせる。——— 9
(1)探検計画、一度目の町探検について--③ (2)町の様々な場所や人への気付きについて----- ①
(3)探検計画、二度目の町探検について--③ (4)町の人々の様々な仕事への気付きについて---②本時 2/2
- 3 「2桜 町探検マップ」を作らせ、町の人と関わりをもつことができた自分自身の成長に気付かせる。—— 2

- 主眼**
- 1 私たちが通っている附属小学校の周りにある花屋、パン屋、ラーメン屋、菓子店で働いている人は、様々なものを使いながらそれぞれの商店ごとに違った仕事をしているということに気付くことができるようにする。
 - 2 町探検で訪れた商店の中で見つけた「もの」や、働いている「人」の様子について絵や言葉、動作で表現したり交流したりして、私たちの町で働いている人が携わっている仕事について考えることができるようにする。

準備 学習者用端末、学習プリント、見つけたよカード、町のお気に入り伝えるための表現物、板書用掲示物

過程

段階	学習活動と予想される子供の反応	教師の具体的な支援
導入	<p>1 お気に入りの場所を探検して新しい発見がたくさんあったことを想起し、発見したことを伝えるというめあてについて話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">町探検を振り返り、本時の思いや願いを交流する。</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・お気に入りの場所を探検して新しい発見がたくさんあったよ。 ・知っていることを早く伝えたいな。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">わたしが はっ見した 「町のすてき」 を つたえよう。</div>	<p>○ お気に入りの場所を探検して見つけたことを伝えたいという願いを改めて表出させるために、教師用端末を使って各グループの町探検の様子を写真や動画で提示する。</p>
展開	<p>2 お気に入りの場所を探検して見つけた「町のすてき」を紹介し、それぞれの商店にあるものや働いている人、そこでやっている仕事について話し合う。</p> <p>(1) お気に入りの場所にあったものや出会った人を紹介する方法の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作っている花たばの数や、豊福さんのことについて伝えよう。 ・パン作りに使う道具や、壇さんのことについて伝えよう。 ・ラーメン作りに使う道具や、本田さんのことについて伝えよう。 ・ケーキ作りに使う材料や、外園さんのことについて伝えよう。 <p>(2) 「町のすてき」を紹介し、それぞれの商店ごとに違ったものや人がいて、その人たちが様々な仕事をしていることに気付く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">私が見つけた「町のすてき」について伝え合う。</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・「空色のたね」の豊福さんは、いろいろな色や大きさの花束を毎日 40 個作っているんだよ。 ・「南隆堂」の壇さんは、長い棒を使って素早く 2 個同時にパンの生地を作っていたよ。 ・「本田商店」の本田さんは、麺をゆでた後「天空落とし」という技でしっかり湯切りをしていたよ。 ・「アベニュー」の外園さんは、大きなボウルと泡立て器を使ってケーキ用の生クリームを作っていたよ。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・お店によって、店の中にあるものがこんなにも違うんだね。 ・お店にあるものを使っていろいろな仕事をしているんだね。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">わたしたちの町にあるそれぞれのお店にいる人たちは、いろいろなものをつかって、お店ごとにちがったいろいろな仕事をしている。</div>	<p>○ みんなに伝えたいことを落とさずに表現させるために、ロイロノートや見つけたよシートを振り返る場を設定する。</p> <p>○ 町探検での気づきをみんなに伝え表現するという活動自体を楽しませるために、絵やクイズ、ペープサートや劇といった自分たちが伝えたい方法で表現する活動を位置付ける。</p> <p>○ 「もの」と「人」が関連付いて「こと」への気づきを生み出させるために、お気に入りの場所にある「もの」を使ってそこにいる「人」が「仕事」(こと)をしていることが視覚的に分かりやすいような板書にする。</p>
終末	<p>3 本時の学習を振り返って、次の活動への思いを膨らませる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">本時までの学習を振り返り、これからの学習についての思いを出し合う。</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> ・町のいろいろなところに仕事をしている人がいることをまとめたいね。 ・地図にすると分かりやすいかもね。 ・またいつか町探検に行って、鈴木さんともっと話したいな。 </div>	<p>○ 町探検での発見を自分たちだけの地図にまとめさせるために、町について自分たちが知っていることの量と一般的な地図に載っている情報量を比較させる活動を位置付ける。</p>

本単元の構成

配時	学習活動と予想される子供の反応	教師の具体的な支援
45	<p>1 自分たちが生活している地域について話し合い、私が通う附属小がある町についてもっと知りたいという思いや願いをもつ。</p> <p>自分が住んでいる地域の様子を想起し、家の周りにあるものや知っていることについて話し合う。</p> <p>家の近くや通学路にある知っている商店や施設を出し合う。</p> <p>附属小の周りにある知っている商店や施設を出し合う。</p> <p>学校のまわりをたんけんして、町はかせになろう。</p>	<p>○ 自分の住んでいる町にある商店や施設を思い出させるために、絵本『町たんけん～はたらく人見つけた～』を読み聞かせする。</p>
45	<p>2 立てた計画に沿って町探検を行い、自分たちが通う附属小の周りの店やそこで働いている人について話し合う。</p> <p>○ グループごとに1回目の町探検の計画を立てる。</p> <p>町探検をする時に気を付けることを確かめる。</p> <p>グループごとに町探検の計画（行き先・持ち物・めあて）を立てる。</p> <p>町探検に行くのがとても楽しみだね。</p>	<p>○ 町探検をする上で安全な行動が大切なことに目を向けさせるために、第1学年単元「いくぞ！がっこうたんけんたい」の「がっこうのまわりをあるいてみよう」で、安全に気を付けて活動することができた様子の写真を提示する。</p>
90	<p>○ グループに分かれ、計画に沿って町探検を行う。</p> <p>安全に気を付けて、グループごとに1回目の町探検を行う。</p> <p>花畑駅方面グループ 荻原方面グループ 南町方面グループ</p>	<p>○ 町探検での発見を写真に撮ることで効率よく記録させるために、学習者用端末内アプリのロイロノートを活用させる。</p>
45	<p>○ 町探検で見つけたお気に入りを紹介し、附属小学校の周りにある場所やその場所にいた人について話し合う。</p> <p>私が見つけた「町のお気に入り」について紹介する。</p> <p>・ここは「空色のたね」といって、お花がいっぱい並べてあって綺麗だったよ。鈴木さんという人が働いていたよ。</p> <p>・ここは「南隆堂」といって、パンを作っているよ。いい匂いでおいしそうなパンがたくさん並んでいたよ。</p> <p>・ここは「本田商店」といって、ラーメンのおいしそうな匂いや、看板にかいてあるラーメンの絵を見つけたよ。</p> <p>・ここは「アベニュー」といって、ケーキが売っていたよ。箱に入ったお菓子が並んでいるのも見えたよ。</p> <p>・附属小学校の周りにもいろいろなお店があるね。</p> <p>・お気に入りの場所にもう一回行って、もっと探検したいな。</p>	<p>○ 町の商店や人に関する気付きの量を増やさせるために、自分が見つけることができなかった場所や人の気付き(自分との差異点)や、自分が発見した場所や人の気付きと似ている点や同じ点(自分との類似点や共通点)を探しながら紹介し合う活動にする。</p>

135

○ お気に入りの場所に行く 2 回目の探検計画を立て、町探検をする。

2 回目の町探検の計画を立てる。

- ・お店の中に入ってみたいな。
- ・お店にいる人と話してみたいな。

花屋

「空色のたね」



パン屋

「南隆堂」



ラーメン屋

「本田商店」



菓子店

「アベニュー」



45

○ 町探検をして発見したことをグループごとにまとめ、みんなに伝える方法を考える。

お気に入りの場所のすてきな所を「見つけたよシート」にまとめる。

お店を探検して、いろいろなものを発見したよ。そこで働いている人の名前も分かったよ。

発見したすてきをみんなに伝える方法を考え、伝える準備をする。

お気に入りの場所のすてきを、早くみんなに紹介したいな。

45

本時

○ 「私が見付けた町のすごい人」を紹介し、それぞれの商店や施設の仕事やその仕事に携わる人について話し合う。

私が見付けた「町のすてき」を紹介し合う。

- ・「空色のたね」の豊福さんは、いろいろな色や大きさの花束を毎日 40 個作っているんだよ。
- ・「南隆堂」の壇さんは、長い棒を使って素早く 2 個同時にパンの生地を作っていたよ。
- ・「本田商店」の本田さんは、麺をゆでた後「天空落とし」という技でしっかり湯切りをしていたよ。
- ・「アベニュー」の外園さんは、大きなボウルと泡立て器を使ってケーキ用の生クリームを作っていたよ。

- ・お店によって、店の中にあるものがこんなにも違うんだね。
- ・お店にあるものを使っていろいろな仕事をしているんだね。

わたしたちの町のお店には、お店ごとにちがうたくさんすてきなものがあつたり、いろいろな仕事をしているすてきな人がいたりする。

90

3 町探検で見付けた「町のすてき」を地図に表し、私たちの町に対する親しみの気持ちを一層膨らませる。

町のすてきカードを作って地図に貼り、「2 桜 町探検マップ」を作る。

- ・自分たちで町探検をして、私たちの町のことがよく分かったね。
- ・また探検に行つて、もっともっとこの地図を埋めていきたいね。

町のいろいろな人と関わることができたよ。町のすてきをたくさん見付けて、前よりも町のことがすきになったよ。またいつか町たんけんをして、もっと町のことをしりたいな。

○ 再度町探検をする上で安全な行動だけでなくお店の人と話す態度をよくすることが大切なことを意識させるために、役割演技の場を設定しお店の人と話す練習をする活動を位置付ける。

○ 多様な表現方法に触れた上で伝えたい方法を自分たちで話し合わせるために、昨年度の 2 年生が町の紹介をしている様子の動画を見せる。

○ 町探検での気づきをみんなに伝え表現するという活動自体を楽しませるために、絵やクイズ、ペープサートや劇といった自分たちが伝えたい方法で表現する活動を位置付ける。

○ 「もの」と「人」が関連付いて「こと」への気づきを生み出させるために、お気に入りの場所にある「もの」を使ってそこにいる「人」が「仕事」(こと)をしているということが視覚的に分かりやすいような板書にする。

○ 自分たちが見付けた「町のすてき」を地図にまとめたいという思いをもたせるために、市販されている久留米地区拡大地図を見せながら「みんなは、町探検をして、どこでどんなすてきを見付けたのですか」と発問する。

